

# 低炭素社会構築に向けた ロードマップ

～温室効果ガス削減のための中長期目標を達成するには～

地球温暖化対策は喫緊の課題であり、2020年に25%削減、  
2050年に80%削減の中長期目標を実現するためには、対策・施策の  
道筋を提示するとともに、「チャレンジ25」を通じた、  
国民一人ひとりの取組が重要となります。  
本シンポジウムは、温暖化対策の中長期的な道筋について広く議論し、  
国民の理解を深めることを目的としています。

開催  
日時

2010年3月31日(水)

13時00分～17時30分(開場:12:00～)

会場

国連大学

ウ・タント国際会議場(渋谷区神宮前5-53-70)

URL <http://www.unu.edu/access/>

主催

環境省

プログラム

1 開会挨拶 環境大臣 小沢 鋭仁(予定)

2 基調報告 西岡 秀三 国立環境研究所 特別客員研究員

3 ロードマップ検討会 各ワーキンググループからの報告

- 住宅・建築物WG / 伊香賀 俊治: 慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授
- 自動車WG / 大聖 泰弘: 早稲田大学大学院創造理工学研究科 教授
- 地域づくりWG / 屋井 鉄雄: 東京工業大学大学院総合理工学研究科 教授
- 農山村サブWG / 松本 光朗: 森林総合研究所 温暖化対策推進室長
- エネルギー供給WG / 大塚 直: 早稲田大学大学院法務研究科 教授

4 海外の動向についての講演

- キャンシー・リーチ: 駐日英国大使館 環境・エネルギー部 一等書記官

5 地球温暖化対策に伴う雇用・新市場についての講演

- 伴 金美: 大阪大学大学院 経済学研究科 教授

6 パネルディスカッション「低炭素社会構築に向けたロードマップ」

- パネリスト
- 相 幸子: 三菱UFJ信託銀行株式会社 フロンティア戦略企画部環境室 室長
  - 石田 建一: 積水ハウス株式会社 温暖化防止研究所 所長
  - 芝池 成人: パナソニック株式会社 環境本部環境企画グループ チームリーダー
  - 則武 祐二: 株式会社リコー 社会環境本部 審議役
  - 伴 金美: 大阪大学大学院 経済学研究科 教授
  - 福泉 靖: 三菱重工株式会社 エネルギー・環境事業統括戦略室 次長
  - 松岡 俊和: 北九州市 環境局環境モデル都市担当理事

コーディネーター 西岡 秀三

# 申し込み用紙

## 低炭素社会構築に向けた ロードマップ

～温室効果ガス削減のための中長期目標を達成するには～

会社名

担当部署

役職

参加者お名前

フリガナ

e-mail

住所

郵便番号

電話番号

業種

地図



お申し込み方法

この申し込み用紙に記入してFAXしていただくか、必要事項を下記までメールでお送りください。

申し込み先 (社)国際環境研究協会

E-mail : [roadmap@airies.or.jp](mailto:roadmap@airies.or.jp) FAX : 03-5812-2106

▶ ご記入いただいた個人情報について、本シンポジウムにのみ利用します。 この目的以外の利用及び第三者への情報提供は行いません。